



## 運動会の保護者アンケートを受けて

2学期の大きな行事、運動会が本年度も10月19日(土)に実施されます。昨年度の校内の反省、保護者アンケートの記載事項をもとに、方針を決めています。本年度は保護者アンケートを受けて、以下の通り進めてまいります。

### ①「半日ではなく、全日での開催希望」→※午前中での開催

9月から10月の気温の問題があります。高温の中での練習(体育館も併用しますが校庭での練習は必須となります)は、熱中症の問題もあり時数の確保が難しくなっています。そのため、種目数を厳選して練習時間を最小限にする必要があります。また、当日に関しても、できるだけ気温が下がる時期として10月下旬を設定していますが、全日校庭での活動は特に低学年には厳しい状況があります。低学年のみ午前中参加という方法もありますが、縦割り活動を大切にしている本校には馴染まないと考えています。さらに、気温が高くない春の開催という方法もありますが、ここ数年は5月の気温も高くなりつつあること、暑さに体が慣れていないこと、縦割り活動の基盤が十分にはでき上らないことなどを考慮すると好条件とはいえません。

### ②「保護者等の参観人数の制限の緩和」→※参観人数の制限なし

例えば短距離走のゴール付近での撮影を譲り合うことや観覧時の椅子の使用場所を守るなどがありますが、保護者の方のマナーやご協力もあり人数が増えても問題はないと判断しました。また、今後お願いしたいのが帰りの京王バスの乗車方法や構内への駐車をする学年の入構ルールを守っていただくことです。学校からの連絡を熟読していただき、一般の方からの苦情が出ないように、ご協力をお願いします。

### ③「音響が聞き取りにくい、音楽にノイズが入る」「延期日の動画配信がほしい」→※改善の方向で

創立以来の設備の劣化がありますが、運動会1日のためだけに機材の入れ替えをするのは難しい状況があります。また、レンタルを検討しましたが、練習期間を含めると予算的に厳しいものがあります。そこで今回、大学中学校から機材の貸し出しを受けて進めていきます。

動画配信については、延期日にも実施します。ただし、平日(10月28日)に延期された場合は、実施しません。

### ④「表現の種目が変わらない」→※表現種目の変更はなし

縦割りで上学年が下学年に教えることでお互いに学び合えること、その年度ごとに子どもたちの工夫を取り入れて部分的に表現を変えたり自由な動きをしたりしていること、新たな表現を指導するより指導時間が少なくその分の時間を他の種目の練習にあてることができ結果的に練習時間を減らせることがあります。学校によっては、指導時間がかかる表現種目を止めている場合もありますが、「友よ」の曲がかかると児童席にいる子どもたちが全員踊り出す、素敵な姿が見られることは大事にしたいと考えています。

## 新たな取り組みについて

低学年のキッズニア遠足、3年生以上のキャリア教育イベントやキャリア教育・起業家教育に加え、帝京大学グループのメインバンクである三菱UFJ銀行とコラボして、今年度から金融教育にも取り組んでいきます。初年度の今年は、1年生から5年生までの教材を銀行のチームと本校の教員で教材作成を進めていき、授業は銀行の方が行っていきます。貯蓄や投資の基礎となる考え方を小学生から学ぶことは重要だと考えています。今後、授業内容をブラッシュアップしていき、数年をかけて本校オリジナルの教材を作っていきます。

また、今の日本の教育に不足していることの中に性教育があります。寝た子を起こすなという考えから、学ぶべきことを学び損ない、誤った情報を信じたり知識・理解が不足していたりするなど、課題が積み残されている現状があります。今回、妊活を専門にしている(株)ファミワンと養護教諭の松田が協働で、本校向けの性教育を行っていきます。実施前には保護者に向けて授業内容をお知らせしますので、ご家庭の判断で参加を決めていけるように配慮もしていきます。企業と連携しながら本校に合った教育を創り上げ、子どもたちの豊かな学びを広げていきます。